

17. 認知症対症療法及び予防活動のための音楽療法

グループ名 G音楽たい

代表者 土持真一郎

① 活動の目的

- ・地域の高齢者に対し、音楽療法活動を行う。

宮崎県五ヶ瀬町内に高齢者福祉施設は殆ど存在せず、介護度が重い特別養護老人ホーム（50名）1件、グループホーム（9名）1件、町の共生型福祉施設（住居6名）1件、デイサービスは社会福祉協議会の福祉センター1件、デイケア2件存在するのみである。

当地域は典型的な中山間地域であり、少子高齢化に伴い施設の飽和度が特に高く、認知症罹患者が増加の一途を辿っている。施設の空き待ちは数年に及び、高齢者の行き場もまったくない状況である。そのため、音楽療法活動の需要は年々高まっており、毎週末サロンや自宅に招かれて施術を実施。継続・拡大の声も多い為、活動を行うものである。

② 活動概要

- ・活動の動機

認知症の根本的治療が確立されていない状況下で福祉施設は飽和状態にあり、自宅療養を余儀なくされている。このような高齢者を対象に、五ヶ瀬町内に高齢者のサロンや交流の機会を作り、音楽療法を実践。

音楽療法とは、音楽の持つ生理的・心理的・社会的働きを、心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上に向けて、意図的、計画的に活用して行われる治療的、教育的技法のことである。音楽は、リズムとメロディとハーモニーで出来上がっている波動であり、脳波も波動であるので、波動に波動を合わせると、共鳴して波形が変化することを利用して脳波のパターンを変えることで、病気の治療や予防をするのが、音楽療法である。

- ・活動の内容、時期

音楽療法を行うことにより回想による大脳機能の賦活、リズム知覚刺激による心身の活性化、情緒の安定化、集中力の回復、音楽による自己実現で満足感や他者との共感を得るなどの効果が得られる研究結果も出ている。一般に、認知症患者には見当識障害が現れ、物事の判断が曖昧になり、日常生活動作が低下されるが、音楽にはよく反応することがしばしば見受けられる。音楽を聴くことにより刺激され、歌ったり楽器を演奏したりすると適度な活動になり、夜間の徘徊も減るという成功事例も多く発表されてきているが、欧米に比べ日本では未だ認知度が低く、より多くの実例が必要となっている。これらの研究も実践を兼ねて検証しているのも活動のうちの一つである。

誰でも簡単に演奏して参加することができる打楽器をツールとし、加勢の日（一人暮らしの高齢者宅への訪問活動）や、慰問、イベント等に参加して音楽療法活動を行った。

2017年

- 8月19日(土) 五ヶ瀬町社会福祉協議会「加勢の日」3件訪問
- 8月23日(水) 日之影町 特別養護老人ホーム青雲荘 夏祭り(演奏・楽器体験)
- 9月18日(月) 延岡市 吉野地区公民館 敬老会(演奏・楽器体験)
- 9月30日(土) 高千穂町 グループホーム鶴鶴 敬老会(演奏・楽器体験)
- 10月7日(土) 五ヶ瀬町内一人暮らし高齢者宅訪問(4件)
- 11月12日(日) 宮崎市自治会交流会(演奏・楽器体験)
- 11月19日(日) G音楽たい第5回定期演奏会(演奏)
- 12月14日(木) 宮崎市 共生型住宅老人ホーム「べにたけ荘」クリスマス会
(演奏・楽器体験)
- 12月22日(金) 宮崎市 有料老人ホーム「いちごの里」クリスマス会
(演奏・楽器体験)

2018年

- 1月20日(土) 五ヶ瀬町内公民館 新年会 余興(演奏・楽器体験)
- 2月20日(火) 五ヶ瀬町内一人暮らし高齢者宅訪問(4件)
- 3月2日(金) 五ヶ瀬町内一人暮らし高齢者宅訪問(2件)
- 4月1日(日) 高千穂町 桜まつり(演奏・楽器体験)
- 4月21日(土) 日之影町 マルシェイベント(演奏・楽器体験)
- 5月13日(日) 高千穂町内公民館 交流会 余興(演奏・楽器体験)

・助成金の使途

継続・拡大の声も多いためソフト面とハード面の充実強化を図る必要があり、ハード面においては楽器が必需となるが、楽器は高価であり任意団体では予算の確保が困難を極め、容易に調達不能であったが、今回の助成を受ける事ができ、ツールとして使用する打楽器「ティンバレス」(太鼓)購入費として活用させて頂いた。

・その他

障がい者のコミュニケーションとして共生できるように音楽療法として演奏する補助作業に参画してもらい、高齢者及び障がい者の居場所作りと生き甲斐作りを実践している。また、当団の拠点は宮崎県の最北西部に位置するため熊本県と隣接しており、先般の熊本地震で甚大な被害のあった南阿蘇村や西原村へのアクセスが容易なため、発災直後より支援物資の運搬や炊き出し、災害ボランティアへの参画などの短期支援、避難所や仮設住宅への慰問して傾聴や音楽療法など中・長期支援としての福祉ボランティアを実施している。

③ 決算報告書

| | | |
|----|---------------------------------|----------|
| 収入 | 大同生命厚生事業団助成金 | 100,000円 |
| 支出 | 音楽療法施術として使用する打楽器 「ティンバレス」購入費 | 100,000円 |
| | 合計 | 100,000円 |

【活動状況写真】

8月19日（土）五ヶ瀬町社会福祉協議会「加勢の日」



11月19日（日）G音楽たい第5回定期演奏会
※特別養護老人ホーム「ごかせ荘」入居者を招待



12月14日（木）宮崎市 共生型住宅老人ホーム「べにたけ荘」クリスマス会



【購入機器】

打楽器「ティンバレス」

